

飛騨高山もりのエコハウス推進協議会 第4回運営委員会 記録

■日 時：平成22年3月1日（月） 19:00～21:15

■場 所：高山市役所 3階 302会議室

■次 第：

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
 - (1) 協議会規約の改正案（協議会名称）
 - (2) 管理運営規則案の承認
 - (3) 無償貸与契約承認の承認
 - (4) 木工連への家具等展示依頼
 - (5) その他（解説映像（10分版シナリオ）、パネル、パンフ、技術解説書の構成・書式、オープニング式典）
4. 閉会



■議事内容

（1）協議会規約の改正案（協議会名称）

- ・ 協議会名称は「飛騨高山・森のエコハウス推進協議会」に変更する案を次回の協議会に諮ることを承認。

（2）管理運営規則案の承認

- ・ モデルハウスとして、とくに冬期のデータ（暖房時間、コストなど）の収集・整理は重要であり、これらデータを来訪者に開示するべき（環境省は、モデルハウスはその性能について効果があることを前提としているため、効果調査には補助しない）。
- ・ モニター宿泊においては、管理者による宿泊モニターへの施設説明や質疑応答の機会を設けるべき。
- ・ 宿泊者を受け入れる場合の管理体制は要検討。
- ・ 開館時の立会いは、「原則として、協議会が立ち会う」に修正。
- ・ モデルハウスでの飲酒は、宿泊者も考慮し「酒宴はご遠慮下さい」との制限にとどめる。

（3）無償貸与契約承認の承認

- ・ 事務局案を字句の修正後、次回の協議会に諮ることを承認。

（4）木工連への家具等展示依頼

- ・ 協議会の会長名で協同組合飛騨木工連合会に対して家具の寄贈を依頼することを次回の協議会に諮る。

(5) その他

【解説映像（10分版シナリオ）】

- ・ 次回の協議会で試写映像に対して意見交換する。

【パネル・パンフ】

- ・ 給湯設備計画で示された浴槽の保温措置の写真は、エコハウスで導入予定の檜風呂と併記。
- ・ 炭素循環とウッドマイレージの表示パネルは、タイトルを「環境負荷の少ない木材」に修正。
- ・ 各頁のR70マークの表記は、最終頁のみに修正。

【技術解説書の構成・書式】

- ・ 次回の協議会に内容を詰めた案で諮る。

※解説映像、パネル、パンフ、技術解説書についての修正等意見は、3／5中に事務局へ連絡。

【オープニング式典】

- ・ 式典の開催日時は4月17日 13:30～15:00、開催場所は飛騨高山・森のエコハウスとし、レセプションは同会場で協議会主催で引き続き開催する（芝生広場の利用は、現場の状況から判断）、雨天決行。
- ・ 案内状は、環境省担当部局、J I Aや勉強会、技術研修会、講演会の各講師に送付、但し、旅費は自己負担を明記。
- ・ モデルハウスは、オープン記念式典まで一般に開放しない。

以上